

令和5年度

業務名:那覇港総合物流センターⅡ期整備運営事業アドバイザー業務(R5)

特記仕様書

令和5年7月

那覇港管理組合

企画建設部みなと振興課

1. 事業目的

那覇港は、本県の生活・産業関連貨物輸送の大部分を占める港湾貨物を取扱っており、国内でも主要な重要港湾である。近年のアジア太平洋における急速な経済発展に対応し、アジア・太平洋地域内における地理的優位性を活かした国際海上コンテナ輸送の中継拠点を目指すべく、新沖縄21世紀ビジョン基本計画において、臨港型産業の集積による国際物流拠点の形成を図ることとしている。

本事業は、那覇港総合物流センターⅡ期（以下、「物流センター」という。）の整備について、物流の高度化及び付加価値貨物の創出に資する企業を誘致するため、近年の沖縄県を取り巻く経済・社会情勢の変化を踏まえ、参入可能性の高い企業のニーズを調査・分析しつつ、国際コンテナターミナルとの連携等に留意した上で、物流センター整備運営事業に係る公募要件等の検討を目的とする。

2. 業務概要

本業務は、物流センターにおいて、物流の高度化及び貨物に付加価値を生む企業を誘致するため、企業の個別ヒアリング調査及びその分析を実施し、また企業の参入を促進する公募要件の検討をするものである。

本業務の内容は次のとおりとする。

1. 計画準備
2. 実施計画の作成
3. 参入可能性がある企業の詳細調査・分析
4. 公募要件等の検討
5. 検討委員会の設置・運営
6. 協議・報告
7. 報告書作成

3. 履行期限

契約締結日の翌日から令和6年2月29日までとする。

4. 業務内容

大分類・中分類	小分類	単位	数量	適用
計画準備	関連業務(*)の成果や既存資料等を確認し、計画立案の準備を行う。	式	1	
実施計画の作成	業務全体の工程表、及び業務内容の詳細な実施計画を作成する。	式	1	
参入可能性がある企業の詳細調査・分析	関連業務等を参考に、企業訪問調査等を実施し、参入が有望である企業に対する詳細な調査・分析を行う。	式	1	
公募要件等の検討	上記企業の分析結果を踏まえ、公募の要件等を検討する。	式	1	
検討委員会の設置・運営	学識経験者や関係機関の代表からなる委員会を設置し、本業務で策定した公募要件等を委員会に諮り意見を求める。	式	1	
協議・報告	事前協議、中間報告、最終報告を行う。	式	1	
報告書作成	報告書を作成する。	式	1	

用語解説

- * 本仕様書における関連業務とは、過年度に実施した以下の業務である。
- 那覇港総合物流センター整備に係る企業アンケート調査業務(R4)
- 那覇港総合物流センターⅡ期整備・運営事業検討業務(R4)

5. 業務仕様

5-1 総則

本特記仕様書に定めのない事項については、国土交通省港湾局編集の「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」及び沖縄県土木建築部制定の「設計業務等共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

5-2 計画準備

本業務を行うに当たって目的及び内容を把握し、業務の手順及び遂行に必要な事項を整理する。

5-3 実施計画の作成

業務遂行にあたっての業務計画書及び工程表を作成する。

5-4 参入可能性がある企業の詳細調査・分析

関連業務や既存資料等を参考に、企業経営戦略等が那覇港管理組合の事業目的に適合する企業を選定し、個別訪問調査(15社程度)等により、『国際物流拠点産業集積地域』の投資環境を紹介するとともに、物流センターへの参入意向の確度及び参入する場合の条件等を調査・分析すること。

なお、企業調査の実施方法、調査項目については、調査職員と協議の上、決定すること。

5-5 公募要件等の検討

上記5-2の調査・分析等を踏まえ、物流センターに求める施設整備・運営に係る事業条件及び事業者を求める要件を検討すること。

合わせて、事業者公募までに必要な那覇港管理組合内及び関係機関(那覇市等)と協議・調整が必要な事項を検討し、公募までに必要な手続き等を検討すること。

5-6 検討委員会の設置・運営

学識経験者及び港湾関係者、行政関係者等の代表からなる委員会を設置し、本業務で策定した公募要件等を諮り、事業目的との整合性等を検討する。委員会は2回程度開催し、委員の選定、開催日時、議題、及び運営方法については、調査職員と協議の上、決定すること。

なお、委員会メンバーの委嘱、旅費及び手当等、委員会を開催するのに必要な経費については、委託費の中に含むものとする。

5-7 報告書の作成

報告書を取りまとめる。報告書の作成にあたっては、検討内容・分析結果棟について適切に整理するとともに、調査において入手したデータ、資料についても併せて取りまとめ、次年度以降の事業展開案について提案すること。

6. 成果物

本業務における成果物は、「電子媒体(CD-R)」と「紙」によるものとする。

- 1) 報告書、図面、写真、測定データ等全ての最終成果(以下「成果品」という。)を「土木設計業務等の電子納品要領(案)(以下「要領」という。)に示されたファイルフォーマットに基づいて電子データで作成し電子媒体(CD-R)で1部提出しなければならない。なお、電子化の対象書類及び書面における署名又は押印の取り扱いについては、調

査職員と協議の上決定するものとする。

2)「紙」による報告書は原稿1式及び製本5部とする。

なお、報告書製本の体裁はA4版くるみ綴じ製本とし、図面は縮小A3版折込を標準とする。

3)納入場所

那覇市通堂町2番1号

那覇港管理組合企画建設部みなと振興課

7. 旅費について

当初数量では旅費未計上であるが、業務に必要となる旅費について、変更協議の対象とする。

8. 検 収

1)本特記仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

9. 一括再委託の禁止

1)受注者は、業務の全部を一括して、又は主たる部分を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

2)受注者は、業務の一部(「主たる部分」を除く。)を第三者に委託し、又は請け負わせようとするとき(以下「再委託」という。)は、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性及び契約金額等について記載した書面を発注者に提出し承諾を得なければならない。

なお、再委託の内容を変更しようとする時も同様とする。

3)前項の規定は、受注者がコピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、模型製作、翻訳、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等の軽微な業務を再委託しようとするときには、適用しない。

4)第2項のなお書きの規定は、軽微な変更該当する時には適用しない。

5)受注者は、第2項の承諾を得た場合において、再委託の相手方がさらに再委託を行うなど複数の段階で再委託が行われる時は、第3項の軽微な業務を除き、あらかじめ複数段階の再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲を記載した書面(以下「履行体制に関する書面」という。)を発注者に提出しなければならない。履行体制に関する書面内容を変更する場合も同様とする。

6)受注者は、前項の場合において、発注者が契約の適正な履行確保のため必要な報告等を求めた場合は、これに応じなければならない。

10. その他

1)本特記仕様書及び「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、「設計業務等共通仕様書」に記載されていない事項で疑義が生じた場合は、調査職員と協議するものとする。

2)本業務を遂行することにより知り得た事項は、当局の許可なく他に流用してはならない。

内訳書1(直接人件費)

工種	作業内容	細別	単位	設 計			摘 要
				数 量	単 価	金 額	
	①計画準備		式	1.0			
		技師長	人				
		主任技師	人				
		技師(A)	人				
		技師(B)	人				
		技師(C)	人				
		技術員	人				
	②実施計画の作成		者	1.0			
		技師長	人				
		主任技師	人				
		技師(A)	人				
		技師(B)	人				
		技師(C)	人				
		技術員	人				
	③参入可能性がある企業の詳細調査・分析		者	1.0			
		技師長	人				
		主任技師	人				
		技師(A)	人				
		技師(B)	人				
		技師(C)	人				
		技術員	人				
	④公募要件等の検討		者	1.0			
		技師長	人				
		主任技師	人				
		技師(A)	人				
		技師(B)	人				
		技師(C)	人				
		技術員	人				
	⑤検討委員会の設置運営		者	1.0			
		技師長	人				
		主任技師	人				
		技師(A)	人				
		技師(B)	人				
		技師(C)	人				
		技術員	人				

様式第1号

採用歩掛り一覧表

業者名 : 那覇港総物流センターⅡ期整備運営事業アドバイザー業務(R5)
 発注機関名 : 那覇港管理組合
 見積り時期 : 令和5年7月

歩掛り名 : 直接人件費

(単位:者)

区分	職種					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
計画準備		0.6	0.9	0.5	0.8	0.8
実施計画の作成		0.7	1.1	0.6	1.0	0.2
参入可能性がある企業の詳細調査・分析		3.5	6.3	4.5	9.3	10.8
公募要件等の検討		1.8	4.3	4.3	6.3	5.7
検討委員会の設置運営		1.5	3.5	3.5	3.8	3.8
協議・報告	0.3	2.0	2.0	0.4	1.8	
報告書作成	0.1	1.0	2.0	1.8	3.0	2.0